

小平市立花小金井小学校情報教育指導計画

能力・態度		小学校低学年（１・２年）	小学校中学年（３・４年）	小学校高学年（５・６年）			
情報教育の目標	1. 情報活用の実践力	・自分の気持ちや伝えたいことを、表現できる。	・伝える内容をまとめ、工夫しながら表現することができる。 ・自ら課題を見つけ、見通しをもって活動することができる。	・さまざまな情報手段を活用して、効果的に表現することができる。 ・集めた情報を分析し、適した方法でまとめることができる。			
	2. 情報の科学的理解	・コンピュータ等の情報機器に触れ、その用途を大まかに知る。	・コンピュータ等の情報機器に触れ、その用途を大まかに知る。	・コンピュータ等の情報機器を用いた情報のやり取りのおおよその特性を身近な他の情報手段と比較しながら理解する。			
	3. 情報化社会に参画する態度	①人とのコミュニケーションがとれる。 ・人の話を聞くことができる。 ・他者とのやりとりができる。 ②進んで情報を発信しようとする。 ・体験したことや学習したことを進んで発信しようとする。 ・人のいやがる情報は発信しない。	①情報の大切さを意識する。 ・情報は人に影響を与えることに気付く。 ・他の人の発信した情報の良いところを見つけることができる。 ②情報モラルの大切さを知る。 ・他人の情報を大切にす。 ・相手を考えた言葉遣いで情報交換することができる。	①情報と主体的にかかわろうとする。 ・正しく伝えられたのか振り返り、修正できる。 ・情報には発信側の意図が含まれていることに気付く。 ②情報モラルの大切さを受け止め、主体的に行動できる。 ・情報の中には、モラルに反するものがあることを知り、適切な行動ができる。			
育てたい力	1. 情報機器活用の技能	・パソコンやアプリケーションの起動や終了ができる。 ・データの保存・管理ができる。 ・マウスの操作ができる。（左、右クリック、ダブルクリック） ・ソフトウェアキーボード等での文字入力。 ・基本的なウインドウ操作ができる。（最大化、最小化、元サイズ）	・キーボード操作をすることができる。 キーボードで文字入力することができる。 ・漢字やカタカナ、簡単な記号などを入力することができる。 ・文字の大きさを変えたり、罫線や飾りを付けたりすることができる。 ・ファイルを保存、呼び出し、印刷できる。 ・インターネットの検索ができる。	・電子メール等で情報交換できる。 電子メール、チャット、電子掲示板などを活用することができる。 ・インターネットの特徴や限界を知り、目的に合わせてインターネットから情報を引き出すことができる。 ・プレゼンテーションソフトを使い、自分の発表資料を作成することができる。			
	2. 情報活用に関する関心・意欲・態度	・友だちと教え合いながら、楽しくコンピュータを使おうとする。 ・コンピュータを使って表現したり、簡単なカード作成などに興味をもち、情報を大切にしようとする。	・コンピュータを使って情報を交換しようとする。 ・集めたり作ったりした情報を整理して保存し、活用しようとする。	・ルールを守って通信手段として、コンピュータを活用しようとする。 ・情報収集や発信に積極的に情報機器を活用していこうとする。 ・目的に合わせて情報機器やソフトを選択し活用しようとする。			
活動内容	活動内容（使用ソフト）	・コンピュータって何だろう。正しい使い方を知ろう。 ・絵を描いたり、ホームページを見たり、マウスを使って遊ぼう。 （マウス練習ソフト・お絵かきソフトブラウザ） ・名刺、自己紹介カード、カレンダー、招待状などを作ろう。 （児童用名刺作成ソフト・児童用カレンダー作成ソフト・児童用カード作成ソフト） ・写真入りカードを作ろう。（デジタルカメラ）	・キーボードを使ったゲームをしよう。（タイピングソフト） ・コンピュータ図鑑やインターネットで調べよう。（図鑑・ブラウザ・検索エンジン） ・絵や写真をつないで表現しよう。（お絵かきソフト） ・お話を作ろう。（電子紙芝居） ・新聞や文集を作ろう。（ワープロ） ・問題やクイズを作ろう。（電子紙芝居 プレゼンソフト）	・自分のページを作ろう。（ホームページ作成ソフト） ・目的に合わせた情報をインターネットを使って探そう。（ブラウザ・検索エンジン） ・メールやチャットや電子掲示板で情報交換をしよう。（電子メール・チャット・電子掲示板） ・パソコンを使って学習したことをまとめよう。（表計算・電子紙芝居・ワープロ） ・パソコンを使って発表しよう。（プレゼンソフト）			
情報モラルに関する指導	直接的に関係する指導内容 ①ルール・マナー・モラルの指導 ②安全に関する指導	1年	2年	3年	4年	5年	6年
		【生活】 「名刺を作ろう」①② ・カード作成ソフトの活用 ・必要な情報を正確に伝える。	【生活】 「自己紹介カードを作ろう」①② ・カード作成ソフトの活用 ・個人情報を守ることと、正確な情報を発信することの大切さを知る。 「デジカメで写真を撮ってみよう」 ・相手の許可を得て写す。 ・相手のいやがる写真はとらない。	【国語】 「食べ物はかせになろう」② ・インターネットを使っての簡単な調べ学習。様々なHPがあることを知る。 【音楽】 「こころのうた」（かえ歌を信じないこと）① ・正しい情報の選択 【図工】 「絵本づくり」① ・許可なく他者の作品のまねやコピーをしない。 【総合】 「花小金井の“昔”に出かけよう」①② ・インターネットを使っての調べ学習。	【社会】 「玉川上水」「東京都の地形を活かした生活」 「受けつがれた伝統の技」② ・インターネットを使っての調べ学習 【総合】 「地域の環境調べ隊」 （ごみ処理・焼却工場など）② ・インターネットを使っての調べ学習 「インターネットで調べよう」①② ・インターネット検索の仕方を学ぶ。	【社会】 「情報化社会に生きる」①② ・情報を受信、発信する時の注意 【総合】 「著作権について考えよう」①② ・著作権の侵害への理解 ・正しい情報の活用法 「電話やメールで取材をしよう」① ・ルールやマナーを守り、礼儀正しい取材活動 「ケータイ安全教室（NTTドコモ出前授業）」①② ・メールや電話のルールを守り、安全に使う 「WEBページを作り、友達と見せ合おう」①② ・情報発信者としての責任、ルールについての理解	【総合】 「世界に発信するホームページ作り」①② ・情報発信者としての責任、ルールについての理解 「ケータイ安全教室」（NTTによる授業）② ・携帯電話を使う上でのルール、マナーと情報の安全性への理解 「電話やメールで取材をしよう」① ・ルールやマナーを守り、礼儀正しい取材活動 「ケータイ安全教室（NTTドコモ出前授業）」①② ・メールや電話のルールを守り、安全に使う
基礎となる指導内容	① 人関係構築能力の育成 ② 表現力・理解力の伸長（コミュニケーション能力） ③ 規範意識の育成 ④ 人権意識の育成 ⑤ 消費者教育	【国語】 「みんなに知らせたいこと」①② 「わたしはなんでしょう」①② 「おみせやさんごっこをしよう」①② ・友達に分かるように話す。 ・興味をもって聞く。 【生活】 「おもちゃづくり（1・2年交流活動）」① 「ゲームやさんごっこ」① ・2年生と仲良く交流する。 【道徳】 「はしのうえのおおかみ」（思いやり・親切） 「みんなのものを大せつに」（公德心・規則の尊重）	【国語】 「あったらいいな こんなもの」①② ・自分の思いを分かりやすく話す。 ・大事なことに注意しながら聞く 「なにが どうした」①② ・伝えたいことを整理する ・書き言葉で、正確に伝わるように書く 【生活】 「おもちゃづくり」 「お楽しみスタンプラリー」① ・一年生と温かい心で接する ・相手の立場に立った親切 「この町大好き！町たんけん」②④ ・インタビューの仕方を知る ・お世話になった方への感謝の気持ちを表す 【道徳】 「ぼっかいぼか」（礼儀） 「こだぬきボン」（誠実・明朗）	【国語】 「道あんないをしよう」② ・相手に伝わるように整理して話す 「分類ということ」② ・自分の考えを整理して伝える 「名前をつけよう」② ・自分の考えと比べながら考え、意見をまとめる 「相手の気持ちを考えて～話し言葉と書き言葉～」②④ ・書き言葉の特徴をとらえ、相手を思いやった文章を書く 【社会】 「わたしたちのくらしと商店の仕事」①② ・インタビューのマナーを知る。 「〇〇新聞を作ろう」①② ・見学したことをもとに、情報収集と資料活用 【総合】 「花いっばいになあれ」①② ・相手を考えて手紙を書く 【道徳】 「エチケットしんだん」（規範意識） 「明るくなった友達」（友情・信頼・助け合い） 「自分の考えをつたえよう」（節度・節制・自立）	【国語】 「新聞記者になろう」①② ・伝えたいことをはっきりさせて書くため、きちんとした取材をして正しい情報を得る。 「伝えたいことをはっきりさせて書こう」①② ・アンケートの内容の吟味。集計後のアンケート用紙の扱い方。 「伝言はまちがえずに」②③ ・大事なことを落とさずに話したり聞いたりする。 「伝え合うということ」② ・たくさんの人たちとより深く分かり合うために「手話・点字」について知る。 【道徳】 「小さなしんしたち」（礼儀）	【国語】 「どんなとき、だれに」②④ ・相手や場に応じた言葉遣い 【体育・保健】 「心の健康」④ ・社会生活をよりよくしようとする態度を育てる 【総合】 「食について考えよう」①②④ 「心と体の成長」①②④ 「共に生きる」①②④ ・多くの人と進んでかわりあい学びあう ・調べたことを自分の言葉で伝え合う 【道徳】 「わたしはひろがる」（公正・公平、正義） 「まいごのカナリア号」（公德心、規則尊重）	【国語】 「ガイドブックをつくろう」①② ・利用者を想定して、役に立つものを作る。 「自分の考えを発信しよう」①② ・インターネットを活用する上でのルールや発信のしかたなどを知る。 「今、わたしは、ぼくは」①② ・相手や場面に応じた適切な構成で話す。 【家庭】 「めざそう買い物名人」⑤ ・買い物の仕方を考え日常生活に生かす態度を育てる。 【総合】 「社会に生きるために」ほか①②④ ・様々な人たちとの共生を考える ・調査活動でのインタビューなど、必要な情報を得る。 ・伝えたい内容を工夫して発表・発信する。 【道徳】 「わたしの1票」（公正・公平、正義） 「マザー・テレサ」（勤労、社会奉仕、公共心） 「きまりってどうして必要な？」 （規則の尊重、権利・義務）